

※八都県市同時発表

埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市

記者発表資料
平成20年2月8日
こども青少年局企画調整課長
宮本 正彦
電話 671-4280

横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者 各位

ワークライフバランス実践アイデア募集の実施結果について

八都県市（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市）では、「八都県市仕事と家庭生活の調和（ワークライフバランス）推進キャンペーン」の一環として、ワークライフバランスの実現に向けたアイデアを募集しました。

提案のあったアイデアの中から5件を優秀賞として表彰するとともに、今後のワークライフバランスの普及啓発活動に活用させていただきます。

- 1 募集期間 平成19年9月11日から11月30日
- 2 提案件数 77件
- 3 選考 平成19年12月26日、選考委員会により優秀賞を決定
- 4 優秀賞 5件（以下のとおり）

アイディア	提案者
「バランスDAYフラッグ」で定時退社を促進！	社会福祉法人 永寿荘
各部門ごとに、定時退社の日である「バランスDAY」を設定する。その日には、黄色いフラッグ「バランスDAYフラッグ」を机の上に表示し、定時退社と消灯を強力に推進する。	ながしま えいこ 永嶋 英子 (さいたま市)
職場で個人の家庭スケジュール台帳を作成して早期退社を実現！	東京電力労働 組合荻窪支部
職場で、仕事の欄と家庭の欄を設定したスケジュール台帳を作成し、各自が記入する。毎朝、朝礼でスケジュールを発表する等により確認する。時間が近づいたら、本人だけでなく周囲からも退社を促す。	よねざわ こう 米澤 公 (東京都)
孫が病気でも休める職場に！	ふじもと たかし 藤本 高志 (川崎市、会社員)
一般的には「子」の看護に限られている看護休暇に「孫」を加えることにより、親以外の祖父母世代も子育てに参加しやすくする。	

<p>乳幼児健診は父親も一緒に行こう！</p> <p>-----</p> <p>男性が家事・育児に参加するきっかけとなるように、6ヶ月健診、1歳6ヶ月健診、3歳児健診には父親も一緒に行くようにする。</p>	<p>しみず きょういち 清水 恭一 (東京都、兼業主夫)</p>
<p>子どもとの決まった遊びを定着させて早く帰る！</p> <p>-----</p> <p>子どもとのコミュニケーションを十分に取り、寝る前の絵本の読み聞かせやルーチンの遊びを定着させる(例えば、バスタオルに乗せてハンモックのように揺らす等)。早く帰らずに遊びができないと、子どもが泣き寝入りすることになり、「早く帰ろう」という意識になる。</p>	<p>すがわら ひでお 菅原 英雄 (千葉県、公務員)</p>

4 表彰式

2月14日(木)に開催される「官民連携子育て支援推進フォーラム」のシンポジウム終了後に行います。

日時：平成20年2月14日(木) 午後4:30～

場所：ラフレさいたま(さいたま市中央区新都心3-2)

※平成19年度八都県市仕事と家庭生活の調和(ワークライフバランス)推進キャンペーン」の概要

→HP <http://www.pref.saitama.lg.jp/A03/BF00/kosodate/worklife/8tokenshi.html>